

# 貸借対照表

北村化学産業株式会社  
(平成27年9月30日現在)

資 産 の 部		負債及び純資産の部	
科 目	金 額 (千円)	科 目	金 額 (千円)
(資産の部)	( 13,408,440 )	(負債の部)	( 10,308,266 )
<u>流動資産</u>	<u>8,869,164</u>	<u>流動負債</u>	<u>8,112,192</u>
現金・預金	762,164	支払手形	758,761
受取手形	2,093,210	買掛金	3,343,785
電子記録債権	946,239	短期借入金	1,239,007
売掛金	4,353,044	一年以内に返済予定の長期借入金	1,106,391
商品	497,729	一年以内に償還予定の社債	268,000
未収金	4,637	未払金	985,780
未収収益	4,639	未払費用	87,781
立替金	1,081	前受金	51,552
仮払金	17,715	預り金	4,847
前渡金	119,064	リース債務	7,226
前払費用	9,805	未払消費税等	1,852
短期貸付金	3,948	未払法人税等	134,204
繰延税金資産	55,883	賞与引当金	102,000
		役員賞与引当金	21,000
<u>固定資産</u>	<u>4,539,275</u>	<u>固定負債</u>	<u>2,196,073</u>
有形固定資産	867,210	社債	98,000
建物	470,066	長期借入金	1,214,842
構築物	17,331	預り保証金	159,973
機械・装置	566	リース債務	16,608
車両運搬具	3,215	繰延税金負債	516,096
器具備品	8,837	退職給付引当金	115,227
土地	357,188	役員退職引当金	75,325
リース資産	10,006		
無形固定資産	18,112	(純資産の部)	( 3,100,173 )
電話加入権	3,576	<u>株主資本</u>	<u>1,837,967</u>
ソフトウェア	707	資本金	103,500
リース資産	13,828	資本剰余金	1,064
投資その他の資産	3,653,951	資本準備金	1,064
投資有価証券	2,624,254	利益剰余金	1,733,403
関係会社株式	24,505	利益準備金	25,875
差入保証金	889,071	別途積立金	1,181,530
役員生命保険	80,387	繰越利益剰余金	525,998
長期貸付金	30,000		
更生債権等	66,739	<u>評価・換算差額等</u>	<u>1,262,206</u>
会員権	8,032	その他有価証券評価差額金	1,262,206
貸倒引当金	-69,039		
資産合計	13,408,440	負債及び純資産合計	13,408,440

# 損益計算書

北村化学産業株式会社

自 平成26年10月 1日

至 平成27年 9月30日

科 目	金 額 (千円)	
<b>I. 売上高</b>		
売 上 高	24,990,074	
不 動 産 賃 貸 収 入	226,764	25,216,839
<b>II. 売上原価</b>		
売 上 原 価	23,280,365	
不 動 産 賃 貸 原 価	64,797	23,345,162
売 上 総 利 益		1,871,676
<b>III. 販売費及び一般管理費</b>		1,459,334
営 業 利 益		412,341
<b>IV. 営業外収益</b>		
受 取 利 息	7,160	
受 取 配 当 金	64,952	
受 取 手 数 料	11,978	
そ の 他 の 収 益	21,245	105,336
<b>V. 営業外費用</b>		
支 払 利 息	42,475	
そ の 他 の 費 用	21,139	63,615
経 常 利 益		454,062
<b>VI. 特別利益</b>		
貸 倒 引 当 金 戻 入	22,016	22,016
税 引 前 当 期 純 利 益		476,079
法 人 税 ・ 住 民 税 及 び 事 業 税	193,193	
法 人 税 等 調 整 額	-6,224	186,968
当 期 純 利 益		289,110

## 株主資本等変動計算書

自 平成26年10月1日  
至 平成27年9月30日  
(単位:千円)

	株主資本										純資産合計
	資本剰余金		利益剰余金				株主資本合計		評価・換算差額等		
	資本金	資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他有価証券評価差額金	純資産合計	
				別途積立金	繰越利益剰余金						
当期首残高	103,500	1,064	25,875	1,151,530	287,588	1,464,993	1,569,557	1,059,103	2,628,660		
事業年度中の変動額											
別途積立金繰入				30,000	-30,000						
剰余金の配当					-20,700	-20,700	-20,700			-20,700	
当期純利益					289,110	289,110	289,110			289,110	
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)								203,102	203,102	203,102	
事業年度中の変動額合計				30,000	238,410	268,410	268,410	203,102	203,102	471,513	
当期末残高	103,500	1,064	25,875	1,181,530	525,998	1,733,403	1,837,967	1,262,206	3,100,173		

## 注 記 表

### 重要な会計方針

1. 有価証券の評価基準及び評価方法  
関係会社株式：移動平均法による原価法  
その他の有価証券  
時価のあるもの：決算日の市場価格等に基づく時価法  
(評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定)  
時価のないもの：移動平均法による原価法
2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法：移動平均法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）
3. 固定資産の減価償却の方法
  - (1)有形固定資産 定率法  
建物については、平成10年度の法人税法改正に伴い、平成10年4月1日以降に取得したものは法人税法に規定する定額法を採用しております。
  - (2)無形固定資産 定額法（リース資産を除く）
  - (3)リース資産 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しています。なお、所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産はありません。
4. 引当金の計上基準
  - (1)貸倒引当金 債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率法、貸倒懸念債権及び破産更生債権については財務内容評価法により計上しております。
  - (2)賞与引当金 従業員の賞与支給に充てるため、支給見込額の内、当期負担分に相当する金額を計上しております。
  - (3)役員賞与引当金 役員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
  - (4)退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき、当期末に発生していると認められる額を計上しております。  
会計基準移行時差異は112,620千円で15年償却として按分計上しております。
  - (5)役員退職引当金 役員の退職慰労金に充てるため、内規に基づく当期末現在の支給見積額を計上しております。
5. 消費税等の会計処理は、税抜方式を採用しております。

### 表示方法の変更に関する注記

従来、海外子会社の給与負担金を営業外収益としておりましたが、金額が増え、より明瞭な表示を行うため、当期より、販売費及び一般管理費より減額して表示しております。

### 貸借対照表等に関する注記

1. 担保に供している資産及び担保に係る債務
  - (1)担保に供している資産

建 物	43,737千円
土 地	37,584千円
定期預金	100,579千円
有価証券等	145,958千円
差入保証金	825,879千円
  - (2)担保に係る債務の金額

買掛金等	1,678,598千円
短期借入金	745,645千円
一年以内に返済予定の長期借入金	399,596千円
長期借入金	317,879千円
2. 固定資産の減価償却実施額 43,767千円
3. // の減価償却累計額 1,092,369千円

4. 保証債務	上海北村夏和商貿有限公司	454,875千円
5. 受取手形譲渡高		1,008千円
6. 関係会社に対する出資		
(1) KITAMURA UMC (THAILAND) CO., LTD		8,217千円 (294万タイバーツ)
(2) 上海北村夏和商貿有限公司		8,702千円 (51万円)
(3) 北村化学産業(香港)有限公司		7,585千円 (50万香港ドル)
7. 関係会社に対する金銭債権		
短期金銭債権	KITAMURA UMC (THAILAND) CO., LTD	3,948千円 (120万タイバーツ)
長期金銭債権	北村化学産業(香港)有限公司	30,000千円

### 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

(1) 売上高	817,795千円
(2) 仕入高	70,450千円
(3) 販売費及び一般管理費	11,048千円
(4) 営業取引以外の取引高	5,818千円

### 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当事業年度末における発行済み株式の数 207,000株
2. 当事業年度末における自己株式の数 該当ありません
3. 当事業年度期間中における剰余金の配当に関する事項  
以下のとおり剰余金の配当を行っています。  
平成26年12月18日 20,700,000円  
1株につき100円 (創業120周年 記念配当25円を含む)
4. 当事業年度末日後に行う剰余金の配当  
以下のとおり剰余金の配当を予定しています。  
平成27年12月16日 20,700,000円  
1株につき100円 (特別配当25円を含む)
5. 当事業年度末における当社発行の新株予約権に関する事項 該当ありません

### 金融商品に関する注記

1. 金融商品の状況に関する事項
  - (1) 金融商品に対する取組方針  
当社では、一時的に発生した余裕資金を短期的な預金等に限定して運用しております。資金調達に関しては、主として銀行等金融機関からの借入及び社債の発行により行っております。また、デリバティブはリスクを回避するために利用しており、投機的な取引は行わない方針です。
  - (2) 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク  
受取手形及び売掛金は、通常の営業活動に伴い生じたものであり、顧客等の信用リスクに晒されております。また、このうち外貨建てのものについては、為替の変動リスクに晒されております。  
投資有価証券は、主として業務上の関係を有する企業の株式であり、市場価格の変動リスクに晒されております。  
支払手形、買掛金及び未払金は、短期間で決済されるものであり、このうち外貨建てのものについては、為替の変動リスクに晒されております。  
借入金及び社債は、営業活動を行うための運転資金や設備投資資金であり、金利の変動リスクに晒されております。
  - (3) 金融商品に係るリスク管理体制  
受取手形及び売掛金に係る顧客の信用リスクを抑制するため、当社の各営業部門において、取引先の状況を定期的にモニタリングし、取引相手ごとに期日及び残高を管理しております。  
投資有価証券に係る市場価格の変動リスクを抑制するため、当社の経理部門において、定期的に

市場価格を把握すること等を行っております。

外貨建金銭債権務等に係る為替の変動リスクを抑制するため、当社の海外事業部門において、為替予約取引を実施して支払額の固定化を図っております。

借入金及び社債に係る支払金利の変動リスクを抑制するため、当社の経理部門において、金利スワップ取引を実施して支払利息の固定化を図っております。

なお、これらのデリバティブ取引の契約先は、いずれも信用度の高い金融機関であるため、相手先の債務不履行によるリスクはほとんど発生しないと認識しております。

## 2. 金融商品の時価等に関する事項

平成27年9月30日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位：千円)

	貸借対照表計上額(*)	時価(*)	差額
(1) 現金及び預金	762,164	762,164	—
(2) 受取手形及び売掛金	7,392,494	7,392,494	—
(3) 投資有価証券	2,500,246	2,500,246	—
(4) 支払手形及び買掛金	(4,102,546)	(4,102,546)	—
(5) 短期借入金	(1,239,007)	(1,239,007)	—
(6) 未払金	(985,780)	(985,780)	—
(7) 社債(1年内償還予定を含む)	(366,000)	(366,313)	(313)
(8) 長期借入金(1年内返済予定を含む)	(2,321,234)	(2,322,871)	(1,637)
(9) デリバティブ取引	—	—	—

(\*) 負債に計上されているものについては、( ) で示しております。

(注) 金融商品の時価の算定方法及び投資有価証券に関する事項

### (1) 現金及び預金、並びに (2) 受取手形及び売掛金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

### (3) 投資有価証券

これらの時価については、証券取引所の価格によっております。

非上場株式(貸借対照表計上額124,008千円)は、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められるため、上表には含めておりません。

### (4) 支払手形及び買掛金、(5) 短期借入金 並びに、(6) 未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

### (7) 社債

社債の時価については、当社の保有する社債は市場価格がないため、元利金の合計額を当該社債の残存期間及び信用リスクを加味した利率で割り引いて算定する方法によっております。

### (8) 長期借入金

長期借入金の時価については、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いた現在価値により算定しています。

### (9) デリバティブ取引

外貨建金銭債権務に振り当てたものは、ヘッジ対象とされている売掛金及び買掛金と一体として処理されているため、その時価は、当該売掛金及び買掛金の時価に含めて記載しております(上記(2)(4)参照)。

また、金利スワップの特例処理によるものは、ヘッジ対象とされている長期借入金と一体として処理されているため、その時価は、当該長期借入金の時価に含めて記載しております(上記(8)参照)。

## 賃貸等不動産に関する注記

### 1. 賃貸等不動産の状況に関する事項

当社は、大阪府・東京都・愛知県において、賃貸商業施設や賃貸マンション、賃貸駐車場などを

所有しております。

2. 賃貸等不動産の時価に関する事項

貸借対照表計上額	628,639千円
時価	4,575,300千円

(注1) 貸借対照表計上額は、取得価額から減価償却累計額を控除した金額であります。

(注2) 当期末の時価は、「不動産鑑定評価基準」に基づいて自社で算定した金額（指標等を用いて調整を行ったものを含む。）をもって時価としております。

### 税効果会計に関する注記

(課税標準ベースで表示しております)

1. 繰延税金資産の発生的主要原因別の内訳

(流)未払事業税	29,550千円
賞与引当金	116,000千円
役員賞与引当金	21,000千円
未払確定拠出年金	851千円
棚卸資産評価損	1,430千円
(固)減価償却超過額	235千円
退職給付引当金	115,227千円
役員退職引当金	75,325千円
会員権評価損	9,650千円
貸倒引当金超過額	58,396千円
会員権貸倒引当金	2,300千円
	<hr/>
	429,968千円

繰延税金負債の発生的主要原因別の内訳

その他投資有価証券	1,865,513千円
-----------	-------------

2. 法定実効税率：35.64%

繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、平成26年10月1日に開始する事業年度までに解消が見込まれる一時差異については35.64%に、平成27年10月1日に開始する事業年度までに解消が見込まれる一時差異については33.10%に、平成28年10月1日に開始する事業年度以降に解消が見込まれる一時差異については32.34%となります。

### 1株当たり情報に関する注記

1. 1株当たり純資産額	14,976円68銭
2. 1株当たり当期純利益額	1,396円66銭

### その他の注記

- 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。
- ゴルフ会員権に対し、貸倒引当金2,300千円を計上しております。